ネットワークカメラ TRIFORA 3 シリーズにおける複数の脆弱性

公開日: 2025年10月1日

最終更新日: 2025年10月10日

TOA 株式会社

■脆弱性情報 ID

TV2025-001

■概要

ネットワークカメラ TRIFORA 3 シリーズにおいて、複数の脆弱性を確認しました。これらの脆弱性により、悪意ある第三者によって任意のコマンド実行や不正なスクリプトの挿入、アクセス制限されたファイルへの不正アクセスが行われる可能性があります。

現時点では、これらの脆弱性を悪用した攻撃の発生は確認されておりませんが、より安心してご使用いただくため、該 当製品をご使用中のお客様は修正済みファームウェアへアップデートしていただきますようお願いいたします。

■該当製品の確認方法

影響を受ける製品は以下の通りです。

品名	品番	対象ファームウェアバージョン
フルH Dネットワークカメラ	N-C3100-3	すべてのバージョン
フルH Dネットワークカメラ	N-C3120	すべてのバージョン
フルH Dネットワークカメラ	N-C3120-3	すべてのバージョン
ドーム型フルH Dネットワークカメラ	N-C3200-3	すべてのバージョン
ドーム型フルH Dネットワークカメラ	N-C3220-3	すべてのバージョン
屋外フルHDネットワークカメラ	N-C3420-3	すべてのバージョン
屋外赤外フルHDネットワークカメラ	N-C3420R3	すべてのバージョン
フルHDネットワークPT Zカメラ	N-C3500	すべてのバージョン
フルH DネットワークPT Zカメラ	N-C3500A	すべてのバージョン
屋外フルHDネットワークPT Zカメラ	N-C3700	すべてのバージョン
屋外フルHDネットワークPT Zカメラ	N-C3700A	すべてのバージョン
屋外ドーム型フルHDネットワークカメラ	N-C3820-3	すべてのバージョン

■脆弱性の説明

脆弱性種別	脆弱性内容	CVSS スコア
OS コマンドインジェクション	不正な URL を指定することで、	CVSS:3.1/AV:A/AC:L/PR:L/UI:N/S:U/C:H/I:H/A:H
(CWE-78)	任意の OS コマンドが実行される	基本値:8.0
	可能性	
クロスサイトスクリプティング	Web ビューアー(設定画面)にお	CVSS:3.1/AV:A/AC:L/PR:H/UI:R/S:C/C:L/I:L/A:N
(CWE-79)	いて不正な値を設定することで、	基本値:4.3
	任意のスクリプトが実行される可	
	能性	
パストラバーサル	不正な URL を指定することで、	CVSS:3.1/AV:A/AC:L/PR:L/UI:N/S:U/C:H/I:N/A:N
(CWE-22)	本来アクセスできないファイルにアク	基本値:5.7
	セスされる可能性	

■対策方法

本脆弱性に対する対策として、該当製品に対して、脆弱性を修正したファームウェアをご提供しております。当社商品 データダウンロードサイトから品番を検索して修正済みファームウェアをダウンロードいただき、アップデートを実施してください。 ファームウェアのアップデート方法は、「操作・設定ガイド」の「3-2 メンテナンスのしかた -> メンテナンス -> 機器メンテナンス -> ファームウェアのアップデートをする」をご参照ください。

商品データ ダウンロードサイト

https://www.toa-products.com/download/

修正済みファームウェア Ver1.3.1 以降

■謝辞

この問題をご報告いただいた GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社 井餘田 笙悟 様に感謝いたします。

■お問い合わせ窓口

本件に関するお問い合わせは、当社の各営業所にて承っております。最寄りの当社営業所までお問い合わせください。 https://www.toa-global.com/ja/profile/company/network

■関連情報

JVN#08087148, JVN#02416100, JVN#69025226

■更新履歴

2025年10月10日 「概要」欄を修正しました。 2025年10月1日 この脆弱性情報を公開しました。